

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：商工費 項：商工費 目：商業振興費

事業名 **新**大手ショッピングモール等における県産品の地
産地消促進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 県産品流通支援課 県産品振興係 電話番号：058-272-1111 (内 3092)

E-mail：c11370@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 22,570 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	22,570	0	0	0	0	0	0	0	22,570
決定額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響による店舗の休業やイベントの中止観光客数の減少で、県産品の売上が落ち込んでいる。
- ・新しい生活様式の定着とともに人手が戻りはじめた機会を捉え、県産品の需要喚起を図ることが必要である。

(2) 事業内容

- ・県内外から人が多く集まる県内の大手ショッピングモール等において、5圏域ごとに県産品を集めて、市町村や生産者が対面でその魅力を紹介及び販売する、地産地消を目的としたフェアを開催する。
- ・フェアで取り扱う県産品を割引販売することで集客及び需要喚起を行うとともに、フェアを通して大手ショッピングモール等のバイヤーに県産品を売り込む場を設けることで、コロナ禍で落ち込んだ県内事業者の支援と県産品の販売拡大を図る。

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・新型コロナウイルスの蔓延により県内事業者への影響は多大であることから県産品の販売支援及び販路拡大を図るものであり、県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	67	職員業務旅費
需用費	60	事務用消耗品
役務費	60	通信運搬費
委託料	22,383	業務委託料
合計	22,570	

決定額の考え方

他事業での実施が可能であることから、計上を見送ります。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

新型コロナウイルス感染症非常事態総合対策

3-3 販路拡大など更なる成長に向けた支援

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・ 県産品の販売促進フェアを開催することで、売上が減少している県産品の需要喚起を図り、県内外の客に県産品の魅力を再認識してもらうとともに、県産品の販路拡大に繋げる。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移	現在値	目標	達成率
フェア売上				25,000 千円 (R3)	%

○指標を設定することができない場合の理由

--

（前年度の取組）

・ 事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・ 前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により売上が減少している県産品の販売支援が必要。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせる理由や期待する効果 など	